

千羽鶴を作成してヒロシマへ送る

2月18日（土）奉仕活動の日に中学2年DS（ディベロプメンタル ストリーム）は千羽鶴を作成してヒロシマへ送る活動に取り組みました。

当初の計画は「千羽鶴を作成して東日本大震災関連のところへ送る」でしたが、送り先をヒロシマに変更しておこなうこととなりました。

1. 原爆の子の像や佐々木貞子さんの生涯を知る

15日（水）6時間目の総合の時間と、18日の奉仕活動の日の開会礼拝のすぐ後の時間を使って、広島平和記念資料館の公式HPなどを利用して、千羽鶴を捧げる予定の「原爆の子の像」や、像ができるきっかけとなった佐々木禎子さんの生涯、さらにはその生涯を通して原爆の被害について学びました。

2. 千羽鶴を作成する

奉仕活動の一環として、折り鶴を作成しました。生徒たちで教えあいながら、一折りごとに平和への祈りを込めました。鶴は予定数を無事に折ることができました。学年末考査後に系に通す作業をする予定です。夏休みに宗教部が呼びかける広島平和礼拝（希望者）に託すことができればと考えています。この経験を生かして、次年度の2学期にも折り鶴を作成し修学旅行で沖縄に行く際に持参したいと考えています。

